

つどい News

2014 年 11 月 27 日号

No. 3

第 24 回子育て保育のつどい実行委員会

サンキュー合研！ 今年のつどいは、2015 年 2 月 11 日（祝・水）に少年科学文化会館／あいれふで開催です。

第 3 回実行委員会が 11 月 26 日（水）19 時より、福岡県保育センターで開催されました。最初に、講師にお招きする山梨大学大学院教育学研究科教授の加藤繁美さんについて学びました。今年福岡で開催された、第 46 回全国合研の基礎講座「記録で拓く対話の保育－3・4・5 歳の保育を中心に」の要項を読みつつ、他に著書「早期教育が育てる力奪うもの」を紹介頂きました。加藤さんは「現代と保育」に「保育一元化への道」を連載されております。購読されているかたはどうぞご覧ください。今後も加藤繁美さんの著書を学習予定です。

つどい実行委員長の選出に関しては、各保育園の方々にご協力頂き、実行委員長にちどり保育園保護者の一木さん、副実行委員長にこばと保育園保護者の後藤さんにお引き受け頂けることになりました。どうぞよろしくお願い致します。また、各保育園の保護者のみなさまも、どうぞつどいにご参加ください。また、標的の村自主上映実行委員会による「標的の村」の上映が同じ場所にて企画されていますのでお知らせします。

さて、具体的な内容についても検討しました。会場が確保できましたので、久しぶりに分科会を開催します。スケジュールは、午前が分科会、午後が加藤繁美さんの講演となります。分科会は 3 件を予定しています。

★分科会 1 みんなでつくろう！ピッピッ・チッチ（ちいさいなかま部担当）

※材料費 200 円（予定）

★分科会 2 臨床心理士と保健師を招いてのワークショップ

※定員 35 名（予定）（糟屋・宗像ブロック担当）

★分科会 3 保育情勢（担当未定）

保育に関しては例年通り 1 人 500 円、要申込（1 月 31 日〆切）です。

前述の自主上映実行委員会企画のドキュメンタリー映画「標的の村」の上映について、以下は公式ホームページから抜粋です。

日本にあるアメリカ軍基地・専用施設の 74%が密集する沖縄。5 年前、新型輸送機「オスプレイ」着陸帯建設に反対し座り込んだ東村・高江の住民を国は「通行妨害」で訴えた。＜中略＞日本政府は電話一本で県に「オスプレイ」配備を通達。＜中略＞2012 年 9 月 29 日、強硬配備前夜。台風 17 号の暴風の中、人々はアメリカ軍普天間基地ゲート前に身を投げ出し、車を並べ、22 時間にわたってこれを完全封鎖したのだ。＜中略＞強制排除に乗り出した警察との激しい衝突。＜中略＞駆け付けたジャーナリストさえもが排除されていく。そんな日本人同士の争いを見下ろす若い米兵たち……。本作があぶりだそうとするのは、さらにその向こうにいる何者かだ。＜中略＞沖縄の人々は一体誰と戦っているのか。抵抗むなしく、絶望する大人たちの傍らで 11 才の少女が言う。「お父さんとお母さんが頑張れなくなったら、私が引き継いでいく。私は高江をあきらめない」。奪われた土地と海と空と引き換えに、私たち日本人は何を欲しているのか？

(<http://hyoteki.com/>)

同じ会場ですので映画にもどうぞご参加ください。参加費は 1,000 円です。つどいに参加される方は 700 円の割引価格となるそうですので、分科会に参加されない方はどうぞ別企画の自主上映会へご参加ください。

第 24 回福岡県子育て保育のつどい

日時 2015 年 2 月 11 日（祝・水）10 時 30 分～

場所 少年科学文化会館ホール、あいれふ

会費 1,500 円（個人会員 1,000 円）

自主上映実行委員会企画「標的の村」上映

日時・場所 同日 10 時 30 分～・少年科学文化会館ホール

参加費 1,000 円（つどい参加者 700 円）

次回の実行委員会 は保育センターにて

2014 年 12 月 18 日（木）19 時～ です。

福岡県子育て保育のつどい 実行委員会

福岡県保育センター

〒810-0041 福岡市中央区大名 1-10-25 第二上村ビル 506

Tel:092-761-5234 Fax:092-781-1995